

# 日韓AIビジネスダイアログ2026 実施報告

【日程】 2026年6月24日（水）

【会場】 ホテル椿山荘東京 バンケット棟11階「ふじ」

【主催】 一般社団法人情報サービス産業協会（JISA）

韓国情報産業連合会（FKII）

【テーマ】 AI in Action: Scaling Service Impact, Driving Intelligence



JISAのカウンターパートである韓国情報産業連合会（FKII）とは、長年にわたり日韓両国の情報サービス産業分野において交流を深めてきた。2025年には、韓国・ソウルにおいて、講演のみならず、質疑応答やディスカッションを通じた双方向の対話を重視する形で「日韓AIビジネスダイアログ2025」を開催した。

本年は、前年のソウル開催を受け、日韓双方が相互に訪問しながら継続的に交流を深めていく取組の一環として、東京において「日韓AIビジネスダイアログ2026」を開催した。生成AIの本格的な業務実装が進む中、AIを「使う」段階から、サービス価値や競争力の拡大につなげる段階へ移行するため、実践的な知見共有と率直な意見交換を行うことを目的としたものである。

当日は、AI in Action: Scaling Service Impact, Driving Intelligenceをテーマに、講演および対話セッションを通じた意見交換を行った。



# 日韓AIビジネスダイアログ2026 メインフォーラム

6月24日（水）にホテル椿山荘東京で開催したメインフォーラムでは、生成AIの業務実装が本格化する中、AIを単なる効率化ツールとしてではなく、企業の業務プロセス、サービス提供、競争力そのものを変革する基盤としてどう活用していくかを中心に議論が行われた。各講演では、AIトランスフォーメーションの進展、AIが自律的に業務を遂行するための環境整備、エンタープライズAIの実践事例などが紹介され、日韓双方の企業が、AIを現場で機能させるためのデータ整備、人材育成、ガバナンス、運用体制の重要性を共有した。また、対話セッションでは、AI時代におけるITサービス提供者の役割は、従来型のシステム開発や導入支援にとどまらず、顧客企業のAI活用を継続的に支える伴走型のサービスへと広がっていくとの認識が示された。特に、AIモデルやツールの提供だけでなく、業務への組み込み、品質・安全性の管理、改善サイクルの運用までを含めたManaged AI Servicesの可能性について、日韓双方の参加者による活発な意見交換が行われた。

## 主なプログラム・登壇者（敬称略）

開会・オープニングセレモニー	JISA副会長 富安 寛 / FKII会長 SeongWook YANG
Enterprise Transformation through AX — AI moves to the next stage —	株式会社野村総合研究所 執行役員 AI担当 AXイノベーションセンター長 稲葉 貴彦
Harness Engineering: The Key to Enterprise AI Innovation	SK AX CAIO (Chief AI Officer) Cha Jiwon
CTC×未来図 AI-First時代の実装戦略 ～AIを“どう使うか”から“どう競争力に変えるか”へ～	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 執行役員 CROグループ ソリューション戦略本部 本部長 溝井 英一
Building intelligence that works on day one.	Upstage Executive Vice President, Head of Enterprise Business Service Hongjun Choi
対話セッション「Reinventing IT Services in the AI Era」	モデレーター：JISA国際副委員長 川本 淳也

※今回の講演概要は、後日、WEBメンバー限定コンテンツとして公開予定です。

# 日韓AIビジネスダイアログ2026 視察の様子

翌6月25日（木）には、韓国視察団がNTTデータ本社および茨城県つくば市の国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）つくばセンター内にある常設展示施設「AIST-Cube（アイストキューブ）」を見学した。

NTTデータ本社では、同社のAI・デジタル分野における取組紹介を受けるとともに、日韓双方の関係者による意見交換を行った。また、AIST-Cubeでは、産総研の最先端の研究成果や社会実装に向けた取組について、展示を通じて説明を受けた。同施設は、研究成果を体感しながら企業・学生等とのコミュニケーションを深め、新たな価値創出につなげる共創の場として位置づけられている。一連の視察を通じて、韓国視察団は、日本におけるAI・デジタル分野の研究開発、社会実装、産業応用に関する最新の取組への理解を深めた。

## NTTデータ本社 見学・意見交換の様子



## AIST-Cube（国立研究開発法人産業技術総合研究所つくばセンター）見学の様子

